帝国書院　令和６年度版「楽しく学ぶ　小学生の地図帳」QRコードコンテンツ「47都道府県地図－長崎県」活用例

教授用資料

* ４年生における**「自分たちの都道府県」**を学習する単元が主となります（「伝統文化・先人たち」のみ別単元）。
* **太字**　部分は、「47都道府県地図－長崎県」の活用を示しています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書の学習項目 | 「47都道府県地図」を使った学習活動 | 指導上の留意点 |
| 日本の中の長崎県 | * 地図帳で長崎県の位置を調べる。
* **「県のようす」**を見ながら、県について知っていることや、地図からわかることを話し合う。

学習問題　わたしたちの住む長崎県には、どのような特色があるのだろう。 | * 長崎県が日本のどこに位置しているのか、理解することができるようにする。
* 単元を通して、ワークシートを活用して県の様子について調べ、分かったことや考えたことを総合して、県の特色を明らかにしていくことを伝える。
 |
| 長崎県の地形 | * **「地形のようす」**を見て、山地・平地・川の分布を調べる。
* **「地形」ワークシート**で作業を行う。
 | * 山がちであり、平地は海岸や河川沿いに限られること、海岸線が複雑で島が多いことなど、県の地形の様子をとらえることができるようにする。
 |
| 長崎県の土地利用 | * **「土地利用のようす」**を見て、市街地・畑・果樹園の広がりを調べる。
* **「土地利用」ワークシート**で作業を行う。**「地形」ワークシート**と並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 市街地や田畑は平地に多く広がっていること、果樹園が高いところに広がっていることに着目させ、県の土地利用の様子をとらえるとともに、地形と土地利用の関連に気づくことができるようにする。
* 島原半島には果樹園に加えて畑作地が多いことに着目させ、雲仙岳と土地利用の関連に気づくことができるようにする。
 |
| 長崎県の市・町・村 | * **「県の市・町・村」**を見て、県内のおもな都市と、自分達の住む市町村の位置を調べる。
 | * 県内のおもな都市や、自分達の住む市町村は長崎県のどこにあるのか、理解することができるようにする。
 |
| 長崎県の交通 | * **「交通のようす」**を見て、高速道路や新幹線・鉄道がどこを通っているのかを調べる。
* **「交通」ワークシート**で作業を行う。**「地形」ワークシート**と並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 長崎市と佐世保市には高速道路と鉄道が通っていることなど、県の交通の様子をとらえることができるようにする。
* 高速道路は最短距離にするためトンネルが多いことや、鉄道は低いところを通っていることなど、地形と交通の関連に気づくことができるようにする。
 |
| 長崎県の産業 | * **「おもな農林水産物」「おもな工業」**を見て、県内で作られているものや、その分布を調べる。
* **「農林水産物」「工業」のワークシート**で作業を行う。**「土地利用」と「農林水産物」、「交通」と「工業」のワークシート**を並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 「みかん」「じゃがいも」「アスパラガス」の栽培がさかんなことや、「造船」などの工業がさかんなことなど、県の産業の様子をとらえることができるようにする。
* 島原半島では畑作地が多く、県内各地では果物に加えて多くの野菜が作られていることや、果樹が山間部で作られていることなど、農林水産物と土地利用の関連に気づくことができるようにする。
* 工場が、交通網が発達している近くに多いことに着目させ、交通と工業の関連に気づくことができるようにする。
 |
| 長崎県の特色をまとめる。 | * **「長崎県」の各地図**を見返し、**これまでに作業したワークシート**を用いて、県の特色を話し合う。
 | * これまでのワークシートの作業で気づいた地形と土地利用、交通と工業などの関連にも着目して、県の特色を考えることができるようにする。
 |
| 長崎県の伝統文化・先人たち | * **「おもな伝統文化・先人」**を見て、自分が知っている伝統工芸品・伝統行事・祭り・先人を見つける。
 | * おもな伝統文化・先人を確認することで、県内の伝統や文化、先人の働きを調べる動機づけを図る。
 |

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。